



# moderato

社会福祉法人藤沢育成会

【モデラート:中くらいの速さで(音楽用語)】

## Vol.79

### 【特集】2019年の抱負 …… P2-P3

- 法人設立30周年記念講演・記念式典開催のご報告 …… P4-P5
- グループホーム サンベスタ長後I・II …… P6
- 「Samu's Voice」: 理事長コラム …… P7
- 「ますます華麗に 節子の部屋」: 西條節子さんコラム …… P7
- 「あっと!」表紙解説 …… P8



## 『あっと!』 日常の中で 見つけたアート

付録についていたアンパンマンの「がちゃがちゃ」。  
カラフルな丸いカプセルの中に、お気に入りのキャラクターの絵。  
楽しみを「がちゃがちゃ」で表現している。  
自分で雑誌から沢山切り取って一枚の紙に貼る。  
時には、自分で好きなモノをデジカメで撮り、  
それを印刷して、もう一度はさみで切り取っていく。  
それらを丸いカプセルに入れば、  
自分だけの「がちゃがちゃ」が完成。  
どんな絵や写真が飛び出すのか、楽しみ!  
(みらい社 相沢)

PROFILE  
沼部 亮佑さん  
みらい社



自分だけの「がちゃがちゃ」を作りたい。

# 特集 2019年の抱負

What are your New Year's resolutions?



**相談支援プラザ 初山 愛**  
溜めに溜めた未使用アイテムを持って、  
まずオートキャンプにチャレンジするぞー!



**よし介工芸館 池端 君恵**  
何となくの毎日から、  
気持ちを新たに“何か”に挑戦して、  
生活に変化をつけたいと思います。



**サービスセンター 大竹 俊哉**  
効率よく仕事をこなし残業時間を  
減らし、より質の高い仕事をする。



**湘南あおぞら 日熊 崇**  
社会福祉士の試験を二回連続で落ちてます…  
今年こそは三度目の正直目指して、頑張るぞ!!



**湘南だいち 佐藤 恵里子**  
育成会で迎える6回目の春!  
高校入学を控えた息子の明るい未来を  
祈りつつ…自分の時間も楽しみたいです。



**湘南ゆうき村 浅川 みつほ**  
連携、報連相をさらに深めていき、  
統一支援・全体支援を目指します。



**みらい社 宮代 宏子**  
モチベーションが維持出来るように、  
心身のコンディションを良好に保てる  
生活を送る。



**サービスセンター 福田 誠一**  
2019年は海が見える部屋に引っ越すことです。  
そのための物件選びはこまめに、そして貯金!



**湘南あおぞら 阿部 由沙**  
明けましておめでとうございます!!!  
2019年は元気に明るく突っ走ります!!



**湘南だいち 中本 美樹**  
自分らしく、自分なりのスピードで  
ステップアップが出来るようになりたいです。



**みらい社 安部 充**  
社員さんへの可能性を信じ、新しい  
事にどんどんチャレンジしていく。



**よし介工芸館 大森 正人**  
やりたいことはできる時に実行。  
フータンの東側アルナーチャル・プラデシュ  
(北東インド)へ行きたい。

**相談支援プラザ 佐藤 美穂**  
人生ほぼ半分経過し、来年こそは、  
何か生涯続けられる新しい趣味を  
見つけたいです。



**湘南セシリア 今村 翔**  
日々の業務を効率よく行い、  
上手く時間を作って個人の仕事に  
力を入れていきたいです。



**湘南ゆうき村 吉田 美穂**  
自分自身が元気に過ごし、利用者様への  
支援・お手伝いを一つ一つ丁寧に  
行っていきたくと思っています!頑張ります!



**湘南セシリア 岡 茜**  
来年の抱負は自分に余裕を持つ  
事です。後は引き続きチャリ通を  
頑張ります。



# 法人設立30周年記念講演 上野千鶴子氏講演会 +トークショウ

当法人は平成30年11月に法人設立30周年を迎えました。

法人設立30周年の記念事業の第二弾として、2018年10月6日（土）に神奈川県立総合教育センター（1階大講堂）にて、社会学者、東京大学名誉教授、認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク（WAN）理事長の上野千鶴子氏をお招きし、「障がいがあってもなくても…、親離れ・子離れするために」をテーマに講演会を行いました。また、「どこで誰と暮らしたいですか？」と題しまして、上野氏、藤沢育成会後援会「いずみ」会長の西條節子会長、当法人を利用して頂いている3名の当事者の方々によるトークショウも行っています。当日は、400名近い来場者の方が来られ、講演会、トークショウ共に大いに盛り上がりしました。



上野千鶴子氏 菅野勝男撮影



西條会長



齋藤さん



川窪さん



中山さん

## 参加利用者の感想

中山さん

人前で話すのに慣れていなかったもので、ずっと緊張していました。でも、一緒にトークショウに参加した齋藤さんが先に話してくれて、会場も明るくなって、不安が消えました。将来については、GHに入って楽しく暮らしていきたいです。

齋藤さん

聴衆の方が大勢でしたが、緊張せずにリラックスしてトークショウに臨むことが出来ました。西條さんと上野先生のお話を伺っていて、今後の将来を真剣に考えていきたいと思うようになりました。お二人とも、とても気さくで今回のトークショウに出てほんとうによかったです。いい思い出になりました。

川窪さん

すごく緊張していましたが、楽しかったです。今後、親がいなくなったときどうするのか、将来こうして生きていきたいとか、話せてよかったです。みんなで楽しく生きていきたいと思いました。

# 法人設立30周年記念式典

## 開催報告

11月20日（火曜日）に、藤沢市民会館第一展示ホールにて「社会福祉法人藤沢育成会法人設立30周年記念式典」を開催しました。当日は来賓のみならず、職員あわせて192名が来場しました。初めに主催者を代表して藤沢育成会理事長の石川修が挨拶し、ご列席のみなさまに感謝の意を表するとともに、今後に向けて決意を表明しました。

続いて来賓祝辞では、鈴木恒夫藤沢市長、阿部知子衆議院議員（代理、秘書柳田あゆ氏）、星野剛士衆議院議員（代理、秘書高梨大輔氏）齋藤健夫神奈川県議員、松下賢一郎藤沢市議会議長の順にご登壇いただき、祝辞を頂戴しました。

式典はその後、歓談を挟みつつ、ピアニストの浅田和子氏による生演奏のBGMのなか終始和やかな雰囲気で行われ、法人設立30周年記念DVDの上映と、法人設立前より多くのご貢献をいただいた西條節子氏への感謝状贈呈を行いました。最後に藤沢育成会専務理事の山内ミツ子より閉会の挨拶をさせていただき、新たな30年に向けた機運が高まる中閉会となりました。

なお、会場にお越しいただいたご来賓のみならず、利用者およびご家族のみならず、法人職員には、記念品として式典で上映した法人設立30周年記念DVDと湘南だいちで焼いたクッキー、そして機関紙モデルートの30周年記念号などをお渡ししました。

今年度藤沢育成会では、8月のいんくるサマーフェスティバル、10月の上野千鶴子氏講演会+トークショウ、そして11月の法人設立30周年記念式典と、3つの事業を行ってきました。30周年は新たな30年にむけたスタートでもあります。この先の未来に向かって一歩ずつ、障がいのある方もない方も共に暮らしていける社会を目指して歩いていきたいと思えます。（法人本部 石川歩）



西條節子氏へ感謝状を贈呈しました



鈴木市長や齋藤県議他、来賓の方々より祝辞を頂戴いたしました



記念品



法人紹介の展示



理事長による主催者挨拶





## サンベスタ長後Ⅰ・Ⅱ

藤沢育成会法人設立30周年を記念する年、2018年5月1日にサンベスタ長後Ⅰ・Ⅱが開所しました。サンベスタ長後Ⅰ（1F）は、今までのグループホームにはないバリアフリー仕様となっています。車椅子の方でも対応できるよう、スロープで玄関まで上がることが出来、段差がなく廊下も幅広くとっています。また、各居室からトイレ・洗面所に至るまで扉を引き戸にし、各所に手すりも取り付け、身体的に不自由な方でも暮らしやすいグループホームとなっています。サンベスタ長後Ⅱ（2F）は、1Fとはコンセプトが異なり、トイレやお風呂等、一般の住宅と同じ作りとなっており、将来一人暮らしを目指している方たちもいます。最近では、地区の防災訓練に利用者・職員とも参加をしています。今後も地域に根差したグループホームとなるよう、地域の方々との交流を積極的におこないます。

## Samu's Voice 16

社会福祉法人藤沢育成会 理事長 石川 修



### 当事者運動と藤沢育成会

神奈川の障害福祉の歴史は当事者運動に色濃い特徴がある。1977年の「路線バスジャック事件」。障害者も路線バスに乗せろ！と主張した。事件後、交通バリアフリー促進会議がスタート。駅にエレベーターがある社会の原点。エレベーターのおかげで高齢者もベビーバギーも駅を利用し易い。「県福祉の街づくり条例」の標語「障害者が住みよい街づくりは、誰もが住みよい街づくり！」そのもの。養護学校義務化の昭和54年頃知的障害児の親達の作業所作りが始動。全国初の運動が神奈川県全域で胎動、後に県単独事業となった。「ポストの数ほど

作業所を！」と言われ障害児が地域で暮らす先鞭をつけた。一つはこれまでと全く違う身近な事業所。次に地域交流を楽しむ姿勢、そして家族も当事者とする考え。新たな挑戦は当然となり制度化されたが、一方でサービスの硬直化も生まれた。新たな発想で①地域化、②地域との交流、③当事者へのフィットを再考する時だ。「法人設立30周年、活動を始めて半世紀」の（福）藤沢育成会は、当事者が創り、今も運営に参画している。当事者感覚を大事に、運営の改善を図り、時代感覚に鋭いサービス提供が望まれる。



### ますます華麗に 節子の部屋

藤沢育成会後援会『いずみ』会長  
西條 節子

#### 感謝の歌

「急がばまわれ」と、よくきく言葉、そこで幼い頃セツカチ節子と云われた私の母のイマシメの歌は、  
“まちぼうけ まちぼうけ ある日せつせと野良かせぎ  
そこへ兎がとんで出て ころりころりと木の根っこ〜”  
ゆっくりと、私を育てて下さった仲間の皆さんにこの唄をくちずさみながら感謝の心を伝えたい。



作品タイトル「おやまのうえ」  
作者：黒崎義介画伯  
（よし介工芸館所蔵）

社会福祉法人  
藤沢育成会後援会いずみ

### 入会のご案内

後援会「いずみ」は、藤沢育成会が進める福祉事業を支援するとともに、藤沢育成会を利用する人と地域の人を結ぶ懸け橋になり、障がいのある人の地域の暮らしや社会参加の実現に向けて、誰もが自分らしく生き生きと暮らすことのできる豊かなまちづくりを目指しています。多くの皆様にご入会いただき、支援の輪を広げていきたいと考えております。皆様のご理解ご協力をよろしくお願いたします。

○個人会員 年額2,000円から  
藤沢育成会の活動に賛同する  
一般の市民の方 及び 利用者家族  
○団体会員 年額10,000円から  
藤沢育成会の活動に賛同する企業・団体

振込先（郵便局）  
口座番号 00240-5-65378  
口座名義 社会福祉法人藤沢育成会後援会いずみ会長西條節子  
問合せ先 0466-25-5551 / 0466-28-1488  
（社会福祉法人藤沢育成会 担当：事務局石川）